

感じ方の問題に挑む学問、一新。

ユニバーサルデザインコーディネータ(UDC)

認定資格講座

## UDC公式学習プログラム 一新によせて

思い込みではなく、科学的、学術的にも正当なやり方で、  
確実な成果に結びつけるという、  
ユニバーサルデザインエンジニアリング理念はそのままに、  
2001年より10年にわたり行ってきた研究成果をベースに学習内容を一新します。

一つ一つ丁寧に、自分のものにしてから先に進んでいく楽しさを、  
一人でも多くの受講生に感じてもらえるようにしたい、という思いから、  
学習システムの改訂にも踏み切りました。

UDC公式学習プログラムは、自分の担当分野で見過ごされてきた  
ニーズやリスクを発見し、一人ひとりの思いが良い形で連鎖して、  
個人的にも社会的にも組織単位でも良い影響を感じられるような、  
新しい方向性を実現していく中心人物となる人が、  
知っておくべき知識と技術と教養をマスターできるよう、  
丁寧に丁寧に、研究を重ねて、考えられています。

# 一新のポイント

[開始時期] 2012年4月

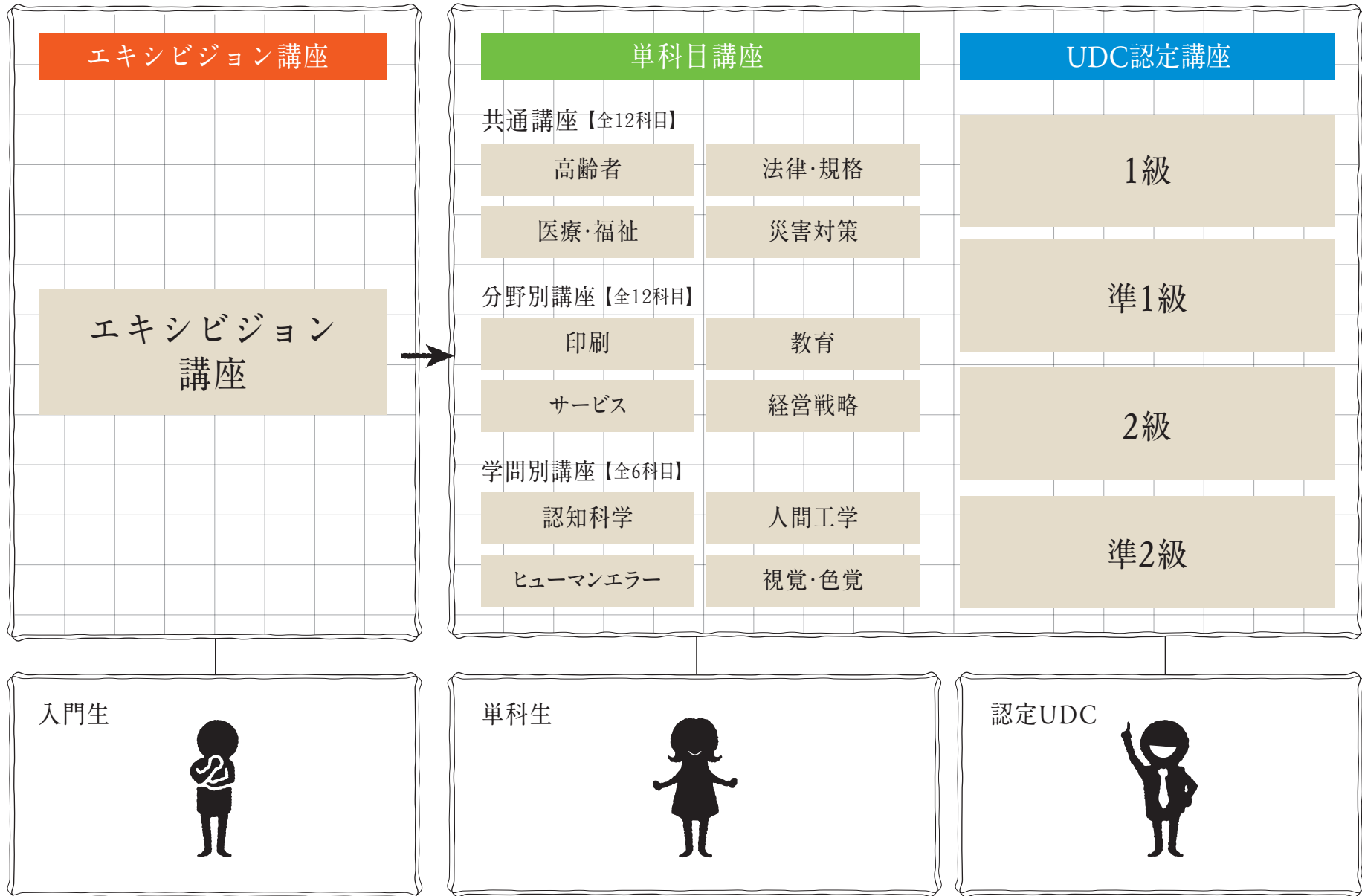
[主な変更内容]

- ・新科目を増設。
  - 身近な分野での学習が可能に。
- ・学習システムを改定。
  - 単科目制が新設され、資格取得にかかわらず、講座を受講可能に。
  - 通年制が新設され、丁寧にUDを学べるように。
- ・ユニバーサルデザインコーディネータ準2級講座を新設。
- ・認定講座の受講時間数を改定。
- ・受講料を改定。

[既存の受講生への特典]

- ・2級以上の方はエキシビジョン講座を無料にて、受講することができます。
- 詳しくはお問い合わせください。

# 新しくなったUDC公式学習プログラム



# 新しくなったUDC公式学習プログラム

## エキシビジョン講座

UDCへの道は、このエキシビジョン講座の受講からすべてが始まります。

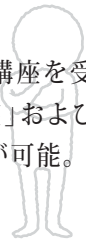
本講座は、UDC公式学習プログラムで学べる内容全てをダイジェストで体験できる、展覧会の様な講座です。

まずはこの講座で、UDCの基礎、自分の仕事や生活の中で活かしていけるような内容はあるのか？あるとすれば、それはどれか？スケジュールや費用、効果的な学習方法等、具体的に知る事ができます。

本講座のみの受講も可能です。

### 入門生

エキシビジョン講座を受講した人。「すべての単科目講座」および「UDC認定講座 準2級」の受講が可能。



## 単科目講座

### 共通講座

様々な研究が行われ、新事実や過去の常識の誤りが日々見つかっています。対象別に、最新の研究成果を横断的に学ぶ講座です。

### 分野別講座

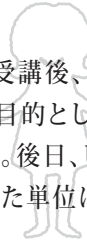
職種に合わせて、必要な知識とスキルは異なります。職種別に体系的な知識を学ぶ講座です。

### 学問別講座

学問を実行に移すとき、いつ何が重要になるか？使い方は？注意点は？といった知識を、外側から客観的に知る機会はありません。学問別に基礎から応用まで実践的知識を学ぶ講座です。

### 単科生

エキシビジョン講座受講後、単科目のみを受講している人。資格取得を目的としない人も、学習を進める事が出来ます。後日、UDCの認定を受けたい場合も、取得した単位は、役立ちます。



## UDC認定講座

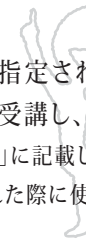
感じ方の問題に対する科学的アプローチ(UDE)を用いて解決する能力を有する専門家がUDCです。「専門性を有する分野の数」によって、準2級か2級かが決まります。準1級は、感じ方の問題に対し、科学的、学術的にも正当なやり方で、国内における法規、基準を遵守した計画、運営、企画、設計、デザインを行うために必要な知識と技能を有する人に与えられる資格です。

1級になると、その範囲が、国際的な法規、基準、条約等まで及びます。

※3級は15歳から受講できる学生向けの講座で、主に高校や専門学校等、学校単位での導入が中心です。

### 認定UDC

資格ごとに「指定された単科目」と「UDC認定講座」を受講し、「検定試験」に合格した人。※「名刺」に記載したり、「入札条件」として資格を求められた際に使用することができます。



## ユニバーサルデザインコーディネータの役割

終戦、高度経済成長、IT化にグローバル化。

2010年にアメリカで需要のある仕事の上位10位は、  
2004年には存在していませんでした。<sup>※1</sup>

急激すぎる変化は、安定を奪うことがあります。

日本政府は東日本大震災の被害額を、  
主な被災地域3県の県内総生産の額と  
ほぼ同じ額と試算しています。<sup>※2</sup>

世界中が大きな変化を迎えています。

そんな中、新たな可能性を真っ直ぐにみつめて、  
次に向かって足を踏み出す準備を  
着々と進めている人たちがいます。

現状の続きではなく、全く別の方向から何かが変わることで、色んなものがグッと良くなっていくんじゃないかという直感を自分の仕事や生活の中で、感じている人たちです。

私達は、こういった人達こそが、これからの社会を担う、大きな財産になるのではないかと考えています。

先の見えない不安。新たな可能性に対する期待。

これを手にとってくれたあなたも、そんな想いを抱えている企業や個人のひとりかもしれません。

私達は、こういった人達に、それぞれの分野が新しく生まれ変わっていく過程において、今までの延長線上では思いつかなかったような新しい視点を提供する、UDCの役割を果たしていただきたいと考えています。

私たちがこれから提供してく講座の対象者は、こういった人達です。

※1 The third annual media convergence forum october20-21,2009(<http://mediaconvergence.economist.com>)

※2 日本政府が3月23日に試算した東日本大震災の被害額は16兆～25兆円で、1995年の阪神淡路大震災の約10兆円を上回った。

(2011年3月23日に公表した3月の月例経済報告より)

主な被災地域である岩手、宮城、福島の内総生産の額の合計は、約20兆2500億円。(平成20年度県民経済計算、内閣府)

日本ユニバーサルデザイン研究機構

Institute of Advanced Studies in Universal Design

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-21

ちよだプラットフォームスクエア2F

03-5259-8276 TEL.

03-5259-8277 FAX.

info@npo-uniken.org Email.

<http://www.npo-uniken.org> WEBサイト.